

2012年5月11日

TOYOTA、 カローラアクシオ、カローラフィールダーをフルモデルチェンジ — 東北生まれの日本のカローラ誕生 —

TOYOTAは、カローラアクシオならびにカローラフィールダーをフルモデルチェンジし、全国のトヨタカローラ店を通じて、5月11日*¹より発売した。

カローラは、1966年の誕生以来、「地球人の幸福と福祉のためにカローラを」*²を念頭に、常に時代の変化に応じた価値を創造し、安心・実用・扱いやすさを優先したクルマとして、つくり続けてきた。これにより、世界中のお客様からご愛顧いただき、世界販売台数の累計は約3,900万台*³を数える、世界のベストセラーカーである。

新型カローラアクシオと新型カローラフィールダーは、カローラの原点に戻り、「大人4人が、安心・安全、快適に長距離を移動できるミニマムサイズのクルマ」をテーマに全てを見直し、日本の市場環境にベストフィットするコンパクト車として開発した。

具体的には、これからの時代のニーズを先取りした新コンセプト“ビッグスペースコンパクト”を採用し、小回りがかきコンパクトなボディの中に、大人4人がゆったりと過ごせる快適な室内空間と安心して運転できる広々とした視界を確保した。また、1.5ℓエンジンの大幅改良と新開発 Super CVT-i*⁴ などにより走行性能と燃費を向上させるとともに、カローラアクシオに実用性の高い1.3ℓエンジンを新設定した。さらに、VSC*⁵、TRC*⁶、SRS*⁷ サイドエアバッグ&カーテンシールドエアバッグ(“ビジネスパッケージ”を除く)を全車標準装備するとともに、オートマチックハイビーム、自動防眩インナーミラー、リバーズ連動・オート格納機能付のドアミラーなどを新採用するなど、お客様の安心・安全に配慮しながら、お求めやすい価格設定とした。

なお、カローラアクシオ、カローラフィールダーは、昨年稼働を開始した最新鋭のセントラル自動車(株)*⁸宮城工場で、日本国内向けに生産される。トヨタ自動車(株)は「東北」を中部・九州に次ぐ「第3の国内生産拠点」として位置付け、コンパクト車に専門性を持ち、車両の企画、開発から生産まで一貫して行う総合車両メーカーを目指し、トヨタ自動車東日本(株)を7月1日に発足させる。



カローラアクシオ1.5LUXEL (2WD)
＜オプション装着車＞



カローラフィールダー1.8S “AEROTOURER” (2WD)
＜オプション装着車＞

- *1 1.5ℓ 2WD・Super CVT-i車は、6月11日より発売
- *2 初代カローラ開発主査の長谷川龍雄が開発陣に伝えたメッセージ
- *3 2012年4月現在。トヨタ自動車(株)調べ
- *4 Super CVT-i : Super Continuously Variable Transmission-intelligent (自動無段変速機)
- *5 VSC : Vehicle Stability Control
- *6 TRC : Traction Control
- *7 SRS : Supplemental Restraint System (乗員保護補助装置)
- *8 2012年7月1日に発足するトヨタ自動車東日本(株)に統合予定

【販売概要】

- 1. 販売店 : 全国のトヨタカローラ店
- 2. 月販目標台数 : カローラアクシオ 3,000台
カローラフィールダー 4,000台
- 3. 店頭発表会 : 5月19日(土)、20日(日)

【生産工場】

セントラル自動車(株) 宮城工場

【メーカー希望小売価格】

(北海道、沖縄のみ価格が異なる。単位：円)

<カローラアクシオ>

	エンジン	トランスミッション	駆動	価格* (消費税込み)	
"ヒジメパッケージ" 1.3X	1NR-FE (1.3λ)	Super CVT-i	2WD(F)	1,375,000	
				"G EDITION"	1,395,000
				1,605,000	
"ヒジメパッケージ" 1.5X	1NZ-FE (1.5λ)	5速マニュアル	2WD(F)	1,357,000	
				1,377,000	
"ヒジメパッケージ" 1.5X		Super CVT-i	4WD	1,420,000	
				1,440,000	
"ヒジメパッケージ" 1.5X		5速マニュアル	2WD(F)	1,609,000	
				1,629,000	
1.5G		Super CVT-i	4WD	1,587,000	
				1,650,000	
1.5LUXEL		Super CVT-i	2WD(F)	1,839,000	
				1,900,000	
			4WD	2,089,000	

◎

<カローラフィールダー>

	エンジン	トランスミッション	駆動	価格* (消費税込み)
"ヒジメパッケージ" 1.5X	1NZ-FE (1.5λ)	5速マニュアル	2WD(F)	1,517,000
				1,532,000
"ヒジメパッケージ" 1.5X		Super CVT-i	4WD	1,580,000
				1,595,000
"ヒジメパッケージ" 1.5X		5速マニュアル	2WD(F)	1,769,000
				1,784,000
1.5G		Super CVT-i	4WD	1,672,000
				1,767,000
"AEROTOURER" 1.5G		Super CVT-i	2WD(F)	1,735,000
"AEROTOURER" 1.5G				1,830,000
"AEROTOURER" 1.5G	Super CVT-i	4WD	1,924,000	
			2,019,000	
1.8S "AEROTOURER"	2ZR-FAE (1.8λ)	2WD(F)	2,025,000	
			2,120,000	

◎

◎ : 掲載写真 (除くオプション)

* 価格にはリサイクル料金は含まれない

【車両概要】

1. 新コンセプト“ビッグスペースコンパクト”の採用

- ▽新コンセプト“ビッグスペースコンパクト”の採用により、全長をカローラアクシオは従来型に比べ 50mm (カローラフィールダーは 60mm) 短縮し、小回りのきくコンパクトなボディとしつつ、リヤ膝前スペースを 40mm 拡大し、ゆったりと過ごせる快適な室内空間を実現。さらにカローラフィールダーは、荷室長で 90mm、リヤシートバックを倒した最大荷室長で 410mm 拡大。
- ▽最小回転半径は、従来型*1 より 0.2m 縮小し 4.9m とし、狭い路地でのすれ違いやパーキングでもスムーズな運転が可能。
- ▽フロントウィンドウガラスをサイドまで深くラウンドさせた上で、フロントピラーの細幅化、フロントピラーの取り付け位置の後方配置、ドアミラーのドアパネル付けなどにより、安心して運転できる広々とした視界を確保。

2. 使い勝手のよい、スタイリッシュ&ユニバーサルデザイン

<エクステリアデザイン>

▽カローラアクシオ

- ・ 使い勝手のよいコンパクトなボディながら、セダン本来の魅力である上質感、車格感を追求し、新時代の到来を象徴する斬新でスタイリッシュな造形を完成。
- ・ フロントは厚みのある造形による、ひとクラス上の車格感、サイドは伸びやかなシルエットがもたらす躍動感、リヤはサイドから勢いを受けた張りのある造形を採用。

▽カローラフィールダー

- ・ カローラアクシオと同じく、使い勝手のよいコンパクトなボディながら、ワゴン本来の魅力であるダイナミックさを追求し、アクティブで若々しく、スタイリッシュな外観を実現。
- ・ ひとめで新しさを感じさせるフロントフェイス、ダイナミックさを強調するサイドシルエット、立体的でシャープな造形のリヤスタイルを採用。
- ・ 樹脂製バックドアを採用し軽量化することにより、バックドアの開閉フィーリングを向上。またリサイクルしやすい材料とすることで、環境負荷も低減。

<インテリアデザイン>

- ▽広さや使いやすさにも配慮しながら、ドアを開け、乗り込んだ瞬間に感じられる高い質感を追求。手を伸ばした自然な位置と角度にスイッチを配置したセンタークラスター、識別しやすい文字を採用したメーター、つかみやすい L 字型ロングブルドアハンドルなど、乗る人の目線で操作性を追求したインテリアを実現。
- ▽収納スペースについては、日常での使いやすさにこだわり、フロントカップホルダー、ドアポケット&ボトルホルダー(フロント・リヤ)、コインポケットなどを手の届きやすい場所にすっきり収まるように設定。
- ▽資源保護に寄与するケナフ(アオイ科の 1 年草)をデッキボード、パッケージトレイトリムに採用。

<カラーデザイン>

- ▽ボディカラーでは、カローラアクシオは、上質感ある新規開発色メローシルバーメタリックを含め 7 色、カローラフィールダーは、上質な深みのある新規設定色ダークバイオレットマイカメタリックを含め 7 色を設定。
- ▽インテリアカラーでは、カローラアクシオは、落ち着いたベージュとモダンなグレー、カローラフィールダーは、アクティブなブラックを設定。

3. 心地よい走りと高い環境性能

▽実用性の高い 1.3ℓ エンジン(1NR-FE)を新搭載(カローラアクシオ)

- ・ 吸気と排気の両方を最適にコントロールする Dual VVT-i*2 を採用し、低中速域でのトルクと高速域での出力向上を両立。街中での機敏な走りや低燃費(JC08 モード走行燃費 20.6km/ℓ³)を実現。

▽1.5ℓ エンジン(1NZ-FE)の大幅改良と新開発 Super CVT-i の搭載

- ・ 燃焼改善やフリクションの低減など大幅改良した 1.5ℓ エンジンと伝達効率を大幅に向上させた新開発 Super CVT-i を搭載。従来型と同様に、変速ショックが少ない、滑らかな加速に加え、素早いレスポンスを実現。またエンジンとの統合制御により低燃費にも寄与(JC08 モード走行燃費 カローラアクシオ 20.0km/ℓ³ カローラフィールダー 19.6 km/ℓ³)。

▽“Toyota Stop & Start System”の新設定(1.5ℓ 2WD・Super CVT-i 車にオプション設定)

- ・ 信号待ちや一時停止時にエンジンのアイドリングを自動的に停止するアイドリングストップ機能を搭載した“Toyota Stop & Start System”を採用し、さらなる低燃費を実現(JC08 モード走行燃費 カローラアクシオ 21.4km/ℓ³ カローラフィールダー 21.2 km/ℓ³)。

▽CVT スポーツモードの新設定(カローラフィールダー1.8ℓエンジン搭載車)

- ・ スポーツモードスイッチを押すことで、小気味よい加速感と変速感、再加速時のレスポンス向上により、

走る楽しさを演出。さらに、車両の G センサーから減速度や旋回力を判断し、コーナー入口でシフトダウンし、コーナリング中の不要なシフトアップを抑制する、G AI-SHIFT を新採用。

▽1.8ℓエンジン(2ZR-FAE)の改良

- ・バルブマチックを改良し、ポンピングロスを低減するとともに、エンジン各部のフリクション低減を図り、燃費を大幅に向上(JC08 モード走行燃費 16.6km/ℓ^{*3})。また、Super CVT-i との統合制御を強化し、加速性能も向上。

▽1.3ℓ車および 1.5ℓ 2WD・Super CVT-i 車は「平成 27 年度燃費基準^{*4}」を、1.5ℓ 2WD・アイドリングストップ機能搭載車は「平成 27 年度燃費基準+10%」を達成。これにより、「平成 17 年基準排出ガス 75%低減レベル^{*5}」の認定取得(全車)とあわせ、「環境対応車普及促進税制」ならびに「自動車グリーン税制」の減税措置の対象。

4. 快適装備の充実

▽運転席ベンチレーション&ヒーター付ファブリックシート(カローラアクシオ 1.5LUXEL に標準装備)

- ・暑い日には、シートの背もたれと座面から爽やかな風を出し暑さを軽減するとともに、寒い日には、シートに内蔵したヒーターにより肩や腰、下肢を温めることが可能。

▽ドアミラー に採用した新機能

- ・オート格納機能(カローラアクシオ 1.5LUXEL に標準装備)
ドアのロック/アンロックに連動してミラーが自動で格納/復帰し、乗降時のスイッチ操作の手間を省略。
- ・リバース連動機能(カローラアクシオ 1.5LUXEL に標準装備)
後退時にシフトポジションの「R」と連動してドアミラーが自動的にリヤタイヤ付近を映す角度へ動き、駐車場ラインなどの確認が可能。
- ・夜間でもドアミラースイッチの位置がすぐにわかるドアミラースイッチ照明(全車)。

▽ナノイー付オートエアコン

- ・超微細な水につつまれた微粒子イオン「ナノイー^{*6}」を運転席側の吹き出し口から室内に放出する機能を新採用。また、スイッチひとつで、乗員周辺の花粉を除去する花粉除去モードも搭載。

▽ステアリングを握りながら、音量、選曲などを簡単に操作可能なステアリングスイッチ

▽室内灯をつけたまま駐車したことを感知すると、20 分後に消灯しバッテリーあがりを抑制する室内ランプオートカットシステム(全車)

5. 最高レベルの安全性能の追求

▽大きなクルマとの衝突でもボディ変形を最小限に抑制する全方位コンパティビリティボディ構造や、ボンネット部、バンパー部などを衝撃吸収構造とすることで、万一の事故の際に歩行者に与える傷害を軽減する歩行者傷害軽減ボディを採用。さらに、プリテンショナー&フォースリミッター機構付(前席・後左右席)3点式シートベルト、WIL コンセプトシート^{*7}や、SRS サイドエアバッグ&カーテンシールドエアバッグを含めて合計6個の SRS エアバッグシステムを標準装備^{*8}したことなどにより、自動車アセスメント(JNCAP)の新・安全総合評価の最高ランク 5★に相当する安全性能を確認(社内評価)。

▽横滑りが発生した場合、ブレーキとエンジン出力を自動的にコントロールして車両安定性を確保する VSC、発進・加速時にタイヤの空転を抑えて容易なアクセル操作を実現する TRC を全車に標準装備。

▽夜間の視認性向上と運転負荷の軽減を実現する装備(オートマチックハイビーム、自動防眩インナーミラー、プロジェクター式ディスチャージヘッドランプなど)をセットにした「HID^{*9}ビューアシストパッケージ」を一部グレードに新設定。

- ・オートマチックハイビーム
夜間走行時に室内カメラのセンサーが周囲の明るさを検知し、ハイビームとロービームを自動で切り替え、ドライバーの前方視界確保を支援。
- ・自動防眩インナーミラー
ミラー本体にあるセンサーが周囲の光と後方からの光の差に応じて鏡面の反射状態を変化させ、ドライバーの視認性低下を緩和。
- ・プロジェクター式ディスチャージヘッドランプ(ロービーム・オートレベリング機能付)
通常のハロゲンランプに比べ、約 2 倍の光量によって、夜間に良好な視界を確保。

*1 2WD車との比較

*2 VVT-i: Variable Valve Timing-intelligent

*3 国土交通省審査値

*4 省エネ法に基づき定められている燃費目標基準

*5 国土交通省の低排出ガス車認定制度

*6 「ナノイー」は、パナソニック(株)の商標

*7 WIL: Whiplash Injury Lessening(頸部傷害軽減)

*8 「ビジネスパッケージ」は、SRSサイドエアバッグ&カーテンシールドエアバッグ、3点式シートベルトの後左右席のプリテンショナー&フォースリミッター機構が非装着

*9 HID: High Intensity Discharge lamp

【ウェルキャブ(メーカー完成特装車)】

▽カローラアクシオには、「助手席回転スライドシート車」を設定。

▽カローラフィールダーには、「助手席回転スライドシート車」と「フレンドマチック取付用専用車」を継続設定するとともに、「フレンドマチック取付用専用車」に、車いすを電動でルーフ上に格納できる「ウェルキャリー」を標準装備した“タイプⅢ”、“タイプⅣ”を追加設定。

<設定仕様>

- ・助手席回転スライドシート車 “Aタイプ” / “Bタイプ”
- ・フレンドマチック取付用専用車 “タイプⅠ” / “タイプⅡ” / “タイプⅢ” / “タイプⅣ”

【ウェルキャブメーカー希望小売価格】

(北海道、沖縄のみ価格が異なる。単位：円)

<カローラアクシオ>

	エンジン	トランスミッション	駆動	ベースグレード	価格* (消費税込み)
助手席回転 スライドシート車 “Aタイプ”	1NZ-FE (1.5λ)	Super CVT-i	2WD(FF)	1.5X	1,550,000
				1.5G	1,760,000
			4WD	1.5X	1,739,000
				1.5G	1,949,000
助手席回転 スライドシート車 “Bタイプ”	1NZ-FE (1.5λ)	Super CVT-i	2WD(FF)	1.5X	1,591,000
				1.5G	1,791,000
			4WD	1.5X	1,771,000
				1.5G	1,971,000

<カローラフィールダー>

	エンジン	トランスミッション	駆動	ベースグレード	価格* (消費税込み)
助手席回転 スライドシート車 “Aタイプ”	1NZ-FE (1.5λ)	Super CVT-i	2WD(FF)	1.5G	1,845,000
	2ZRFAE (1.8λ)			1.8S	2,135,000
	1NZ-FE (1.5λ)		4WD	1.5G	2,034,000
助手席回転 スライドシート車 “Bタイプ”	1NZ-FE (1.5λ)		2WD(FF)	1.5G	1,837,000
	2ZRFAE (1.8λ)			1.8S	2,113,000
	1NZ-FE (1.5λ)		4WD	1.5G	2,017,000
フレンドマチック 取付用専用車 “タイプⅠ”	1NZ-FE (1.5λ)	Super CVT-i	2WD(FF)	1.5G	1,827,000
フレンドマチック 取付用専用車 “タイプⅡ”			4WD		2,016,000
			2WD(FF)		2,065,000
フレンドマチック 取付用専用車 “タイプⅢ”			4WD		2,245,000
			2WD(FF)		2,237,000
フレンドマチック 取付用専用車 “タイプⅣ”			4WD		2,417,000
			2WD(FF)		2,562,000
			4WD		2,742,000

* 価格にはリサイクル料金は含まれない。

助手席回転スライドシート車 “Bタイプ”、フレンドマチック取付用専用車 “タイプⅡ・Ⅲ・Ⅳ” は消費税非課税

以上